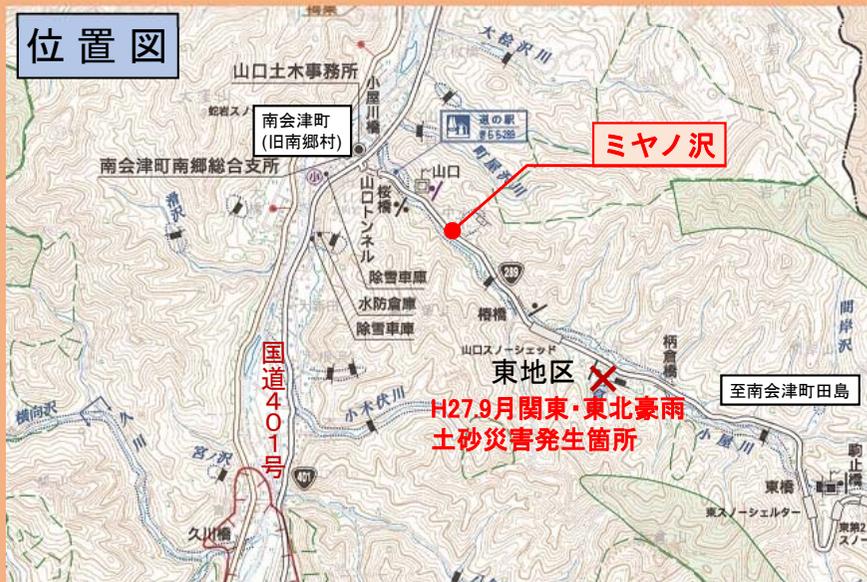


ミヤノ沢 土砂災害対策の効果

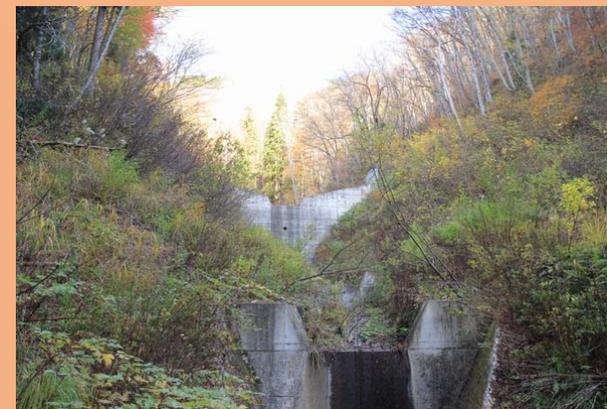
位置図



南会津町山口地内

事業の概要

- ◆砂防えん堤 1基
- ◆溪流保全工 51.8m
- ◆平成18年度着工
- ◆平成18年度完成



平成17年の豪雨では周辺の耕地や国道に土砂が流出する被害が発生したため、県では砂防ダムと溪流保全工を整備しました。

土砂災害発生状況 (平成17年8月20日)



大桃幹一さん

(中小屋地区在住)

以前はよく土砂が出て心配な沢でしたが、砂防ダムができてからは土石流はなくなり、関東・東北豪雨でも安心でした。



ここ中小屋地区では、会津大学の協力を受けながら地生する福寿草等を活かした地域づくりをしており、砂防ダムのおかげで家屋はもとより、福寿草群生地や農地が保全され、中小屋地区の魅力アップに弾みが付いています。



県の調査で、今回の豪雨による土石流が発生した痕跡を確認しましたが、砂防ダムで食い止められていました。



ミヤノ沢砂防ダム堆砂区域